

作品のイメージ図

制作日： 年 月 日

お名前：

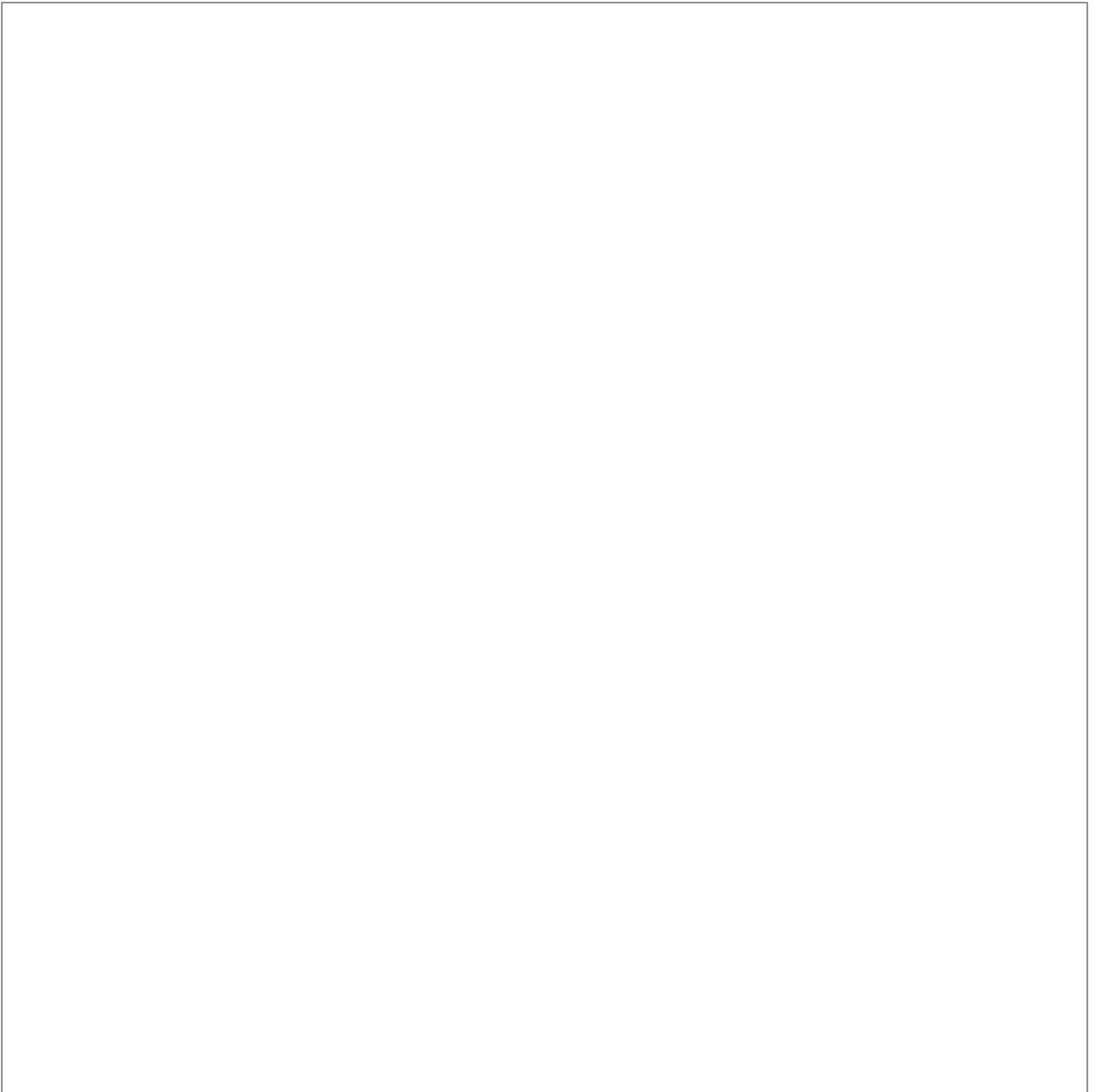
(大文字)

ローマ字：

作品タイトル：

粘土で作ってみたい物をイメージして、図にしてください。

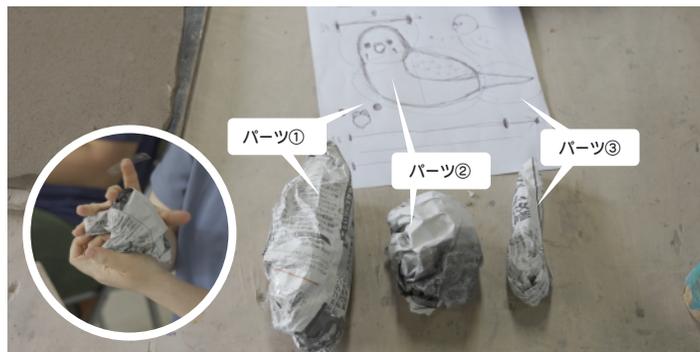
大体の大きさ たて cm x よこ cm x 高さ cm





1 図を描く

- ・完成のイメージを絵にする。(前・横・後ろ)
- ・お皿やカップなどよりも、オブジェとしてイメージされた方が良いでしょう。
- ・完成後は最後に支柱が貫通するので、バランスを考える。



2 新聞で形をつくる

- ・立体の作品をつくらうとした場合、「作品のパーツごと」に芯を新聞紙で作成しその周りに粘土をつけていく。
- ・中にいれた新聞紙は窯の中で燃えつき、中が空洞になります。
- ・つくれる大きさは、粘土が2キロなので20cm四方サイズ。それ以上大きくすると、粘土が薄くなり壊れやすくなる。
- ・新聞は弾力があるので、多少の大きさは修正可能。



3 新聞紙に粘土を貼りつける

- ・自分の作りたい作品のサイズに合わせて紙(新聞紙など)を丸め、セロテープで固定。
- ・セロテープをぐるぐる巻きにしなくても大丈夫。
- ・頭、胴、手足の芯は「バラバラのまま」その新聞紙に粘土を貼りつけ形を成形。
- ・芯の新聞紙が隠れる様に粘土を貼り付ける。



4 各パーツを接着する

- ・泥漿(でいしょう)を塗り各パーツを接着。
- ・接着する各パーツ部分に泥漿を塗り、「左右に軽くねじ押し」を繰り返すと徐々に抵抗が増し、接着完了。



5 完成+プレートに刻印

- ・目、羽、タイヤ等、細部の装飾を施し完成。
- ・氏名、タイトル、制作日を刻印。

